



みなみ 園だより 1がつ

令和7年1月4日
目黒区立南保育園園長

あけましておめでとうございます。

保育園で1番小さな0歳児クラスの子どもたちも随分と歩けるようになり、今では大人と手をつないで近隣の公園まで歩いて散歩に出かけるようになりました。玄関から「いってらっしゃい」と見送ると、手を振りかわいい足取りで出発します。小さな後ろ姿を見つめながら、1年の成長はとても大きく、感慨深く思いました。

南保育園にはたくさんの名人がいます。名人といっても「すごく上手にできる」ではなく、好きなことをとことんやってみようとする、人のために自分の力を発揮しようとする、一生懸命頑張る姿に対して「〇〇名人だね」という思いで声をかけています。子どもは「〇〇名人って言われちゃった」と恥ずかしそうに、嬉しそうに言います。人から認められた子どもは、自分の素敵なおところに気が付き自分のことが大好きになっていきます。今年も自分には素敵なおところがたくさんあるのだということを子どもに気づかせてあげられるよう、職員とともに一人ひとりのお子さんとの関りを大切にしていきます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

今月の行事予定

新年子ども会
5歳児クラス懇談会
4歳児クラス懇談会
3歳児クラス懇談会
0歳児健診
節分
身体計測 避難訓練 全クラス



子どものつぶやき
4歳児クラス

おやつにミカンが出た時のこと、皮が硬くてなかなか剥けずにいると
子「このミカン、鍵がかかってる」

しめ縄作り

5歳児クラス

稲刈りを終え、干しておいた藁を使って3人1組になりしめ縄作りをしました。藁をおさえる役とねじる役を決め「時計周りにねじるんだよ」「しっかりおさえてて」等と声をかけ合ったり、役割を交代したりしながら自分の分だけでなく、友達の分も力を合わせて作っていました。作っていくうちに作り方や力加減等が分かり「もう2個目できちゃった」「保育園用も作るよ」等やる気に満ち溢れる様子も見られました。完成したしめ縄は、ねじる強さによって縄の部分の太さが異なったり、輪にした時に藁の長さが個々に違いますが味のあるしめ縄が出来上がりました。飾り用に様々な素材を用意しておく、その中から自分で選び、つけ方も考え、一人ひとりの個性が光るしめ縄が完成しました。





親しんでいる絵本や読んでいる子どもの姿を紹介します。



1 歳児クラス

『おつきさまこんばんは』の絵本が好きで、繰り返し見えています。夕方、テラスに出るとおつきさまを見つけ「みてみて、おつきさまいたよ」と教えてくれ、頭を下げて「おつきさまこんばんは」と誰からともなくおつきさまに挨拶をしています。絵本の中のおつきさまと実際のおつきさまが繋がり、保育士や友だちと「おつきさまがあった」ことを共感して嬉しそうです。絵本を通して、子どもたちが気付いたことに保育士も共感しながら、いろいろなことへの興味関心を広げていきたいと思います。



2 歳児クラス

『ぐりとぐら』の絵本を見た後で、カステラ作りが始まりました。丸い玩具を卵に見立てて、ボウルの上で割るようにしたり、「ふくらしこを入れよう」と言ったりして、玩具のたくさん入ったボウルの中をしゃもじで混ぜています。ブロックでコンロを作ると、ボウルを上置き、「いいにおいがしてきた」と楽しみにしています。その様子を見て同じように作り出す子もいました。「こげてないかな」「もうすこしかな」「みんなで食べようね」など、友達と話をしながら焼かせるのを待ちながら、カステラ作りを楽しんでいました。

これからもたくさんの絵本を通して、子どもたちのイメージしたことに共感しながら、絵本の世界に入りこみ、一緒に遊んでいきたいと思っています。

